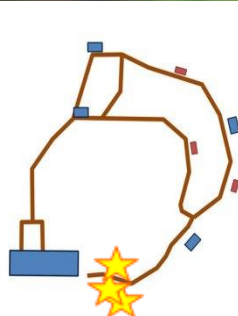


サロベツ湿原センター発・“旬”を伝える

サロベツ花だより

No.2

今のおすすめは エゾノリュウキンカ です



←約 3 cm →

一周約 1km

所要時間30~40分

春の小鳥たちの
さえずりをききながら
散策を楽しんでください

【発見難易度】黄色の花です

★☆☆☆☆ キンポウゲ科

【花の高さ】



中 (30~80cm程度)

【花の大きさ】



親指の輪くらい

【漢字: 蝦夷立金花】

黄色い花と緑のみずみずしい大きな葉は、色の無い世界だった冬の後目に鮮やかで、元気いっぱい春を告げる花です。湿った所(谷地)に咲くフキのような葉なので別名「ヤチブキ(谷地落)」と呼ばれ、花が咲く前の茎は春の山菜として道民に親しまれています。

ザゼンソウ サイモ科 咲いています



名前の由来は、和尚が座禅を組んでる姿から名付けられました。英語名はスカンクキャベツで、傷つけると異臭を発することからきています。赤い苞は自ら熱を発し、内は周りより暖かくなります。

ヤチツツジ ツツジ科 咲いています



常緑小低木で、スズランのような小さな花が下向きに列になって咲きます。絶滅危惧B類(EN)に指定されています。別名ホロムイツツジです。

ヤチヤナギ ヤマモモ科 見頃です



高さ30~60cmの落葉低木で、高層湿原を好み、雄株と雌株に完全に分かれています。写真は雄花で、枝先につき、長さ1cm程の松かさ状です。木道の間隙からのびています。

【発行】 サロベツの大地とあなたをむすぶ
認定NPO法人サロベツ・エコ・ネットワーク

TEL 0162-82-3232 FAX 0162-82-1009

Eメール info@sarobetsu.or.jp

http://sarobetsu.or.jp/

http://www.sarobetsu.or.jp/swc

Facebook も見て下さい!!